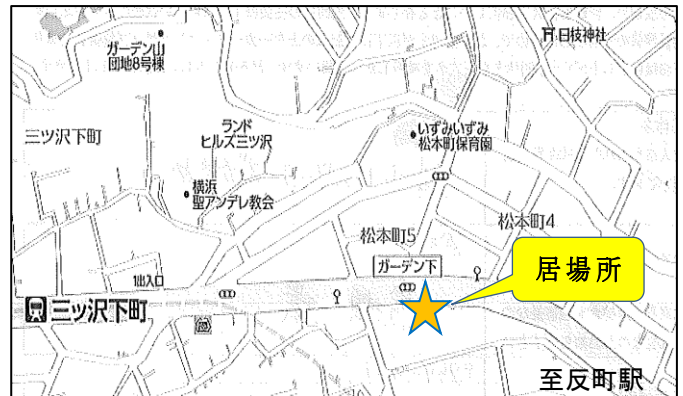


反町カフェ「ぽらん」(仮称) 準備会 NEWS NO. 1

発行責任者: 就労準備・中間的就労を備えたカフェ事業実行委員会 委員長: 伊佐 憲明
 〒231-0006 横浜市中区南仲通 4-39 石橋ビル3階 NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ協会内
 TEL: 045-212-1421 e-mail: npo@wco-kyoukai.org URL: http://www.wco-kyoukai.org 発行日: 2018年8月21日

WAMの助成金が決定して、7月末からリフォーム工事に着工!

※WAMとは厚生労働省所管の独立行政法人福祉医療機構のこと。英語の Welfare And Medical Service Agency の略。



住所: 神奈川区松ヶ丘 35-16 トエル田園ガーデン山1階
 横浜市営地下鉄「三ツ沢下町駅」徒歩 5 分
 東急東横線「反町駅」より徒歩 9 分。国道1号沿い。

ワーカーズ・コレクティブ協会の就労支援の活動から見てきたニーズが居場所事業です。実習を終えても就労にはまだ時間がかかりそうな人、生活スキルを身に付けることが必要な人、行き先がなくひきこもってしまう人たちの存在も見えてきました。

2016年に居場所検討プロジェクトを立ち上げ、中間的就労の事業を併設した居場所事業の検討を進めてきました。まちづくりを推進する横浜プランナーズネットワークの助言やカフェ付の居場所事業を行っている事例調査などを実施し、居場所の事業コンセプトを、①若者支援(就労に向けた準備から訓練までの事業)②高齢者支援(自立型高齢者向けサービスの提供事業:福祉総合事業拠点型)と決め、若者が介護予防に関わったり、高齢者がカフェのボランティアをしたり、支援の垣根を越えることができる場所をイメージしました。

7月に独立行政法人福祉医療機構から「就労準備・中間的就労を備えたカフェ事業」として助成が決定しました。7月末に工事に着工し、10月末からカフェをオープンする予定です。

実行委員長 伊佐 憲明

【居場所事業のコンセプト】



①カフェ事業

若者の中間的就労の場 (調理とフロアーマナー)、近隣の食のワーカーズと連携・協力をもらいながら進める



②就労準備講座(仮称)

就労に向かうまでに時間が必要と思われる若者たちの生活力を高める。講座演習(基本は4講座) 週2回開催予定



③居場所サロン

地域の人に関われる場として3つのサロンメニューを用意
 ・コミュニティ食堂
 ・ボランティア養成講座
 ・なんでも相談コーナー



実行委員メンバー紹介

実行委員長：伊佐憲明

(企)ワーコレ・キャリア理事長

<実行委員>

◇内海 宏

NPO法人横浜プランナーズネット

◇齋藤扶美子

横浜みなみ生活クラブ生協理事

◇杉本智穂

あみけるひろば横浜

(若年性認知症と共に歩む人とご家族と町を
つなげるプロジェクト)

以下ワーカーズ・コレクティブ協会理事からの実行委員

◇中村久子・・・福祉総合チーム

ワーカーズ・コレクティブはっぴいさん代表

◇岡田百合子・・・カフェチーム

◇一色節子・・・カフェ・就労準備講座チーム

◇荻野慶子・・・福祉総合チーム

NPO法人ワーカーズ・コレクティブ オリーブ理事長

(デイサービスセンターNOAH)

◇福岡洋子・・・福祉総合チーム

生活クラブクラブ 幸(介護保険事業所)施設長

◇松川由実・・・全体事務局

※ワーカーズ・コレクティブとは

高齢になっても、障がいがあっても誰でも地域でこころ豊かに暮らすために、あったらいいなと思う「もの」や「サービス」を仲間と一緒に市民事業として起こし、働く場を協同で作っています。全員で【出資】し、【経営】に責任を持ち、【労働】を担っています。私たちは、その仕組みを「働く人の協同組合」=ワーカーズ・コレクティブと呼んでいます。

※(N)ワーカーズ・コレクティブ協会とは地域の生活者が抱える問題を解決するために、市民が非営利事業を起業することを支援し、同時に、問題解決に向けて、現行の法制度をつくりかえるなど政策の提言をしていきます。このような活動を通して、税金によらない市民によるパブリックづくりの拡充を主な機能とする組織です。

今後の予定

8月末 リフォーム完成

9月 開店準備

メニュー決定、調理・接客訓練

10月末 お披露目会

カフェオープン

就労準備講座開催

(週2回)

11月 カフェ営業

12月 相談事業開始

コミュニティ食堂スタート

(月1回程度)



※就労準備講座(仮称)とは

働くことの前に、食べる、片付ける、お金の管理など生活に必要な力を身に付けるための講座です。参加費は無料。

※コミュニティ食堂とは

こどもから大人まで、だれもが食べにすることができ食堂です。ひとりで食事を食べたくないという方のご参加お待ちしております。



こんな方を募集しています

1. カフェ事業に関心がある
2. 若者支援に関心がある
3. 得意なことを講座で教えたい
4. カフェで中間的就労をしたい
5. コミュニティ食堂(仮称)でボランティアをしたい

【問合せ先】

ワーカーズ・コレクティブ協会

担当：松川、折原

電話：045-212-1421

※中間的就労とは

一定の期間配慮してもらいながら働き、自信をつけるための訓練のことです。